

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和02年01月28日

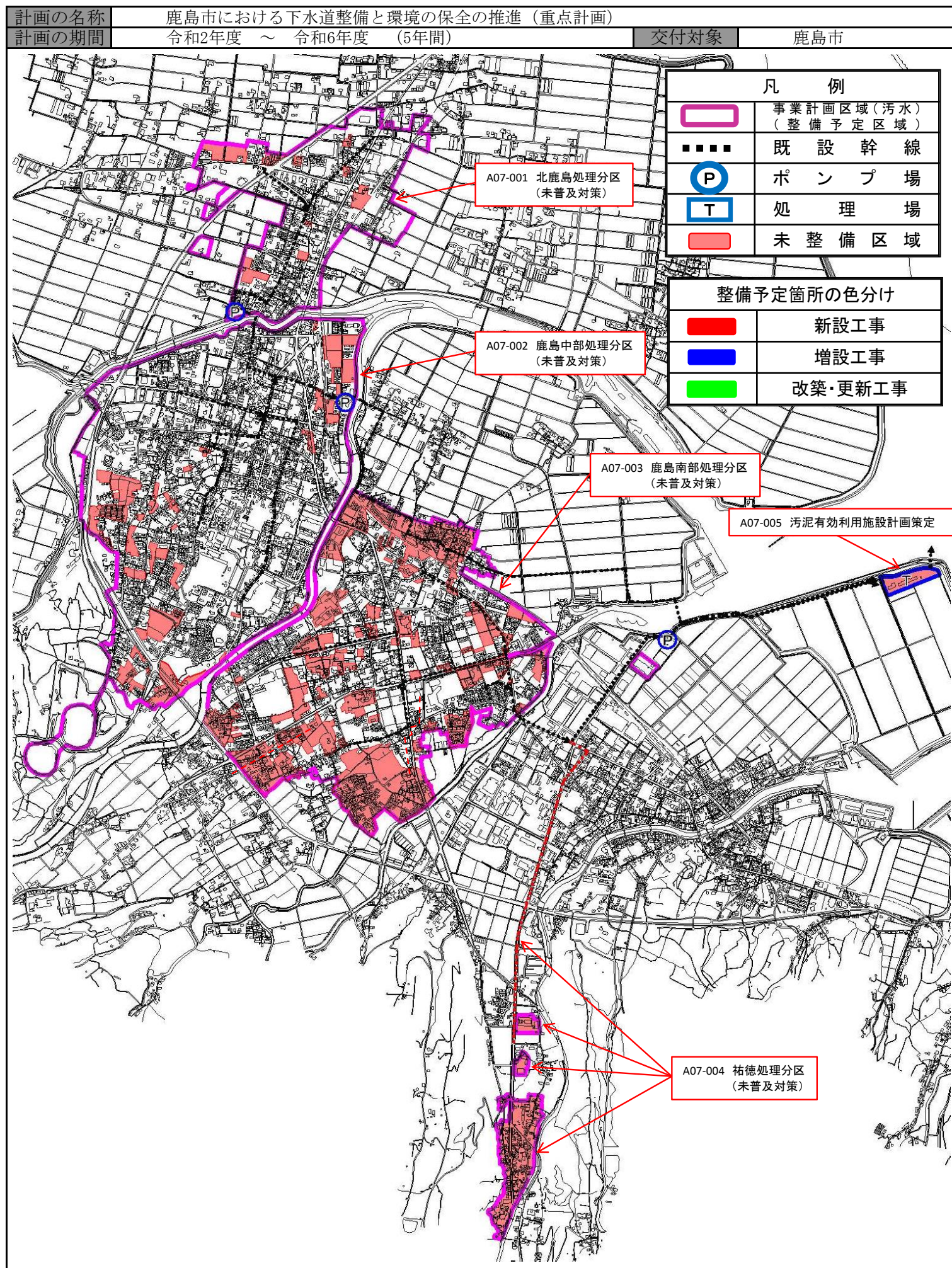
計画の名称	鹿島市における下水道整備と環境の保全の推進（重点計画）														
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	鹿島市														
計画の目標	下水道整備を行い、安心・快適な生活環境を実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,758	A	1,758	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1末	R4末	R6末
1	下水道面整備率を70％（R1末）から84％（R6末）に増加させる。			
	下水道全体計画面積に対して、下水道整備が完了している区域の面積割合	70%	76%	84%
	下水道整備完了面積（h a）／下水道全体計画面積（h a）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	鹿島市	直接	鹿島市	管渠（ 污水）	新設	北鹿島処理分区（未普及 対策）	A=1.0ha	鹿島市	■	■	■	■	■	30		—
	A07-002	下水道	一般	鹿島市	直接	鹿島市	管渠（ 污水）	新設	鹿島中部処理分区（未普及 対策）	A=3.0ha	鹿島市	■	■	■	■	■	70		—
	A07-003	下水道	一般	鹿島市	直接	鹿島市	管渠（ 污水）	新設	鹿島南部処理分区（未普及 対策）	A=54.5ha	鹿島市	■	■	■	■	■	1,260		—
	A07-004	下水道	一般	鹿島市	直接	鹿島市	管渠（ 污水）	新設	祐徳処理分区（未普及対 策）	DB一括発注 A=13.4ha	鹿島市	■	■	■	■	■	390		—
	A07-005	下水道	一般	鹿島市	直接	鹿島市	終末処 理場	新設	汚泥有効利用施設計画策 定	計画策定	鹿島市	■					8		—
										小計						1,758			
										合計						1,758			

(参考図面) 社会資本総合整備計画



事前評価チェックシート

計画の名称： 鹿島市における下水道整備と環境の保全の推進（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 基幹事業と効果促進事業の一体性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 整備計画の具体性など、事業熟度が十分である	○
III. 計画の実現可能性 計画内容について住民等との間で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性 継続的な下水道整備の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 下水道普及率の向上を図るための機運がある。	○